

建立式が執行され、次で同殖民地小学校内で追悼會が行はれた。當日參帝國勳典の上に大なる必要ありしが列した者には同殖民地居住者の外、如く、平野氏の殖民地創設は在伯邦僅かに三名しか外來者がなかつたが、人獨立の上に大なる必要があつたの式の頗る盛大であつたは故人の德の上に異なる意味に於て帝國の進運に輝りを失はぬ。

追悼會の席上で参列者の一人が述献したものである、故に故國では乃へた言葉に「今でこそ邦人間に植民本將軍を神社に祀り、其功德を稱する地と云ふ言葉は別段珍らしくもない」と共に後進者の師表とするが如く、が、七年前即ち平野運平氏が此處に平野氏を當殖民地の墓地に葬り、此植民地を創設した時分は殖民地なる處に墓碑を建て、氏の靈を慰むと共に語は寧ろ珍奇で、之が企圖者たる平野氏自身さへ如何にして植民地を作り、之を經營するものなるかを知らしむるは、是れ後進者たるおもるの當

● 英國の觀た佛の軍事行動

政爭と生活費高騰

平野氏の墓

たる所少なからずである。

きものとして尊崇せざるを得ぬ。

咖啡生產狀況

れに對し
一昨年同期間の成績

ある之◆幼時はペルサイユに近き修道

NOTICIAS DO BRAZIL

Publicado semanalmente
 Rua Fagundes N. 16
 Caixa Postal H
 Tele. Central, 5698
 S. Paulo, Brazil
 Proprietário e editor
 Seisaku Kuroishi

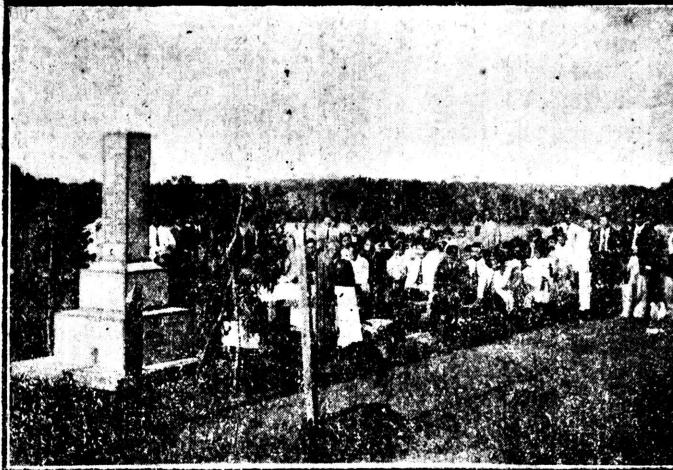
Assignaturas

por Anno	18\$00
„ Semestre	9\$00
„ Mez	1\$50
„ Semana	\$50

だらう。同故なら歐洲の生氣は、見八百七十年の勝者の横暴は、如何に
る通りに衰弱してゐるので、傳染を慎重を缺いたか、と云ふ事を世界に
防ぐと云ふ状態にならへてゐる。示した、教師が一度怒が頂上に達す
と、そこでかう云ふ間が起る、即ち反動ればいいかは、優勢の強力者をも制
の獨逸が憎悪と歴懲心を助長し、復するご云ふ教義を非常に速かに忘却
體の工夫をするのが最良たうか。してしまつた時、生徒がそれと思ひ
露西亞はとつ不滅の書原と見て、す詮さうとするのは六ヶ教、事に毫毛

市に珍重されてゐる。

◆名女 優サラベルナールが逝つた
ナシヤギトリイの「羅馬の或人」の
主役を務める筈で舞臺稽古に發病し
たのでその科白等を断語に迄云ふ程
◆藝術 に生き藝術に死んだのだ故
のマテ 僕は一八四四年に巴里的羅典部落エ



式立場の裏手を駆除せられて建上内地民在野平

珈琲生産状況

十九年に五つであった然し輸出倒算の英貨換算◆所演此の時分から天才を認められ、十九萬四千を見る時は、昨年新記録を作つた價れられた殊に一八六九年の「旅行者」は、頗るあつた額も漸く百四十二萬四千磅に過ぎず天下一品の稱があつた一八八〇年にのが、一千九百十九年の輸出價額四萬六千英白米露諸國を巡業一八八二年歸佛百十三年に百五コントス即ち二百七十三萬三千◆同年ボルトセエンマルテン座をは千八萬一磅に比し顏色なきは、日に低下し行く買取り「フロー」「椿姫」「ナ、サ千八百噸とく爲替の關係である。噸當り平均價イブ「テオドオロ」等を演じ再び歐なつた程、格は昨年は最高を示し六百四十八ミリ諸國巡演一八八七年マルテン座に一日一日起るで、昨年は六百四ミル、戰前に加して行くは五百四十九ミルであつた。◆歸座「トスカ」を務め二年後米國へ赴むき一八九〇年一月自分の座へので、佛蘭最大輸出港はバラナ州のバラナグア戻り「ヤンダード」十月に「クレ西屬領諸港で、第二位はサンタカラリナ州のオバトラー」の初役を務めて好評一八年地に於てサンフランシスコ港、第三第四位は九九年には巴里倫敦リスボン其他では、珈琲裁共にバラナ州のオス・ド・イグア◆ハム◆スタンの「レイリヨン」は割れる培發展の爲ツスク及びアンティイナ港であり、大努力を第五位は南大河州のボルト・アレとしてゐる。グレである。一般に輸出マテ總量の「レイリヨン」は割れる佛蘭西は三分之の二は亞爾蘭丁へ向ひ、殘部は八百九十年少量を智利に輸出する外全部ウルグ一年には十一噸を消費し一千九百二十一國巡演もやつた一八八六年にサンパ九百十三年、百九十八噸で内四萬七千七百二十六◆伯林舞臺は退かず藝は益々冴え名聲の米一千九百十三年には英國へ、二萬一千百十八噸はウール古韻は不都合だと國民議會の前

か萬五千噸を消費したとして伯國を他の生産國から買付け、今日ではその額西億萬法に上つてゐる。一千九百十三年に佛蘭西は、外國から珈琲四十一萬百八十三噸を輸入し、所領民地から三千二十八噸を移入しての内譯を「キロ」を以つて示せば

ゴスター・ド・マルフヒン	一七二九八
ゼア	一七二九九
マダガスカル	一七三〇〇
ノバ・カレドニア	一七三〇一
ケニアダルツィ	一七三〇二
マレニニカ	一七三〇三

印度支那

始
た
て
し
て
る
十
の
は
印
度
支
那
で、
そ
の
中
二
大
產
出

其ルグアイへ、二千九百九十九年は失利へ、六十一噸は其他的諸國に賣つた。
南米以外の地に於けるマテ漸く君王されるに至り一度
んだ人土は「伯國茶」として
に至つた。宣傳の手が擡げ
從ひ、その品質と價の廉な
り、マテは尚ほ新市場開始
ある。南米大陸の南部に於
は、人口の増加と共に益々
き傾向のあるは事はれない
はマテをバラグアイからも
同國は伯國に亞ぐマテ生産

二嶋は智示威宣言を合唱更に佛蘭西大使に國へ向か政意を示さうとして祭にごめらるの宣傳は領費支出討論によアンカレー首相佛南伯に遊白は獨逸がその債務全部を支拂ふ迄よく知るは押えた抵當は決して離さぬ演説られるに◆智利サンチャゴの第五回汎米會るに依義に本試が第にかゝつてモンロウ主義を採用させんとすればする程諸神の事情は羅典亞米利加諸國をして愈増加すべし歐洲及國際聯盟に傾かせ亞米利輸入するスベニヤの人道の爲の亞米利加主義に進むだらうと佛國タン紙評論す、亞國である

米作法を改良せしむべく模範田を
り、或は同地方農業者に良種を分
し、農具を貸與する等全力を盡し
るも、如何せん相手が頑固で且つ
機を得なかつた爲めに、徒らに勞
多々其功は少かつた。其後引續き
暦千九百五年迄の政府は聖州到
處の農業者に良種を分與して奨勵
息らず、殊に醫學博士ルイス・バレ
ト氏はペスト病の如き急激なる傳
病豫防策として極力亞細亞米輸入
對論を發表し、一方需要者を警戒
ると共に時の政府に忠告する處あ
たるも、是以てさしたる効果を得ず
吾れ先きに米作法を改良し發達
しむべく盡力せんとする民間有志
は出なかつた。

Digitized by srujanika@gmail.com

